

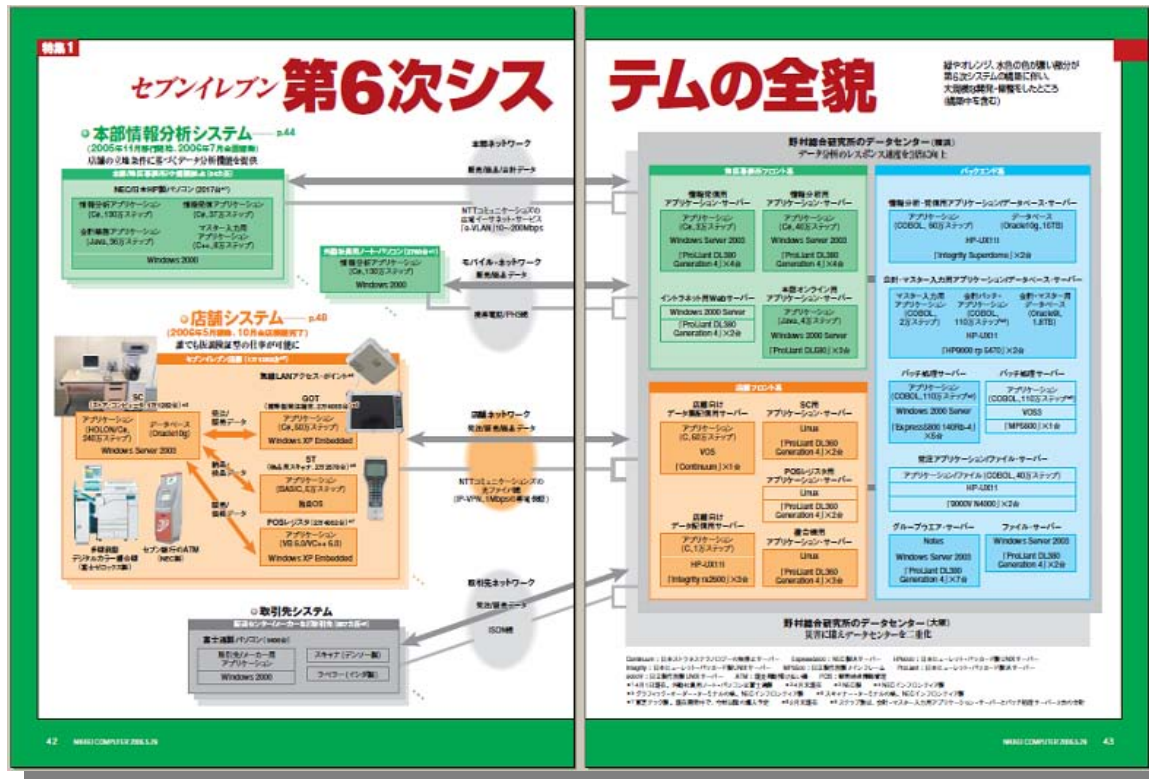
# 参考資料

---

1. 2007年3月期第1四半期の取り組み
2. プロジェクト事例
3. その他



# 1. 2007年3月期第1四半期の取り組み ~ 各種報道より



2006年5月19日  
日本経済新聞

2006年5月29日号 日経コンピュータ

# 1. 2007年3月期第1四半期の取り組み ~ 各種報道より

## 大阪府の新庁舎整備 検討業務コンサルティングの受託

- 大阪府の新庁舎の設備事業について、規模や整備手法などの検討業務を受託
- 2001年度にも当社が受託し、PFI方式による導入可能性調査を実施したが、大阪府の財政難により事業凍結中
- 早ければ2006年度上期にも事業の方向性を打ち出す予定

**野村総研で再検討進む  
計画凍結中の新庁舎整備**

大阪府 大阪府

大阪府は、計画凍結中の新庁舎（行政棟・議会議場の整備事業）について、規模や整備手法などの再検討を進めている。検討業務を野村総合研究所に委託して進めている。早ければ2006年度上期にも事業の方向性を打ち出す方針だ。

野村総合研究所は、大阪府中央区大手前2丁の財政難により事業の凍結が繰り返している。01年度には、野村総研に委託してPFI方式による導入可能性調査を実施した。BTO（建設・運営・運営）方式・事業期間34年で78億3000万円のVFM（パブリック・フォー・マネー）を見込んでいたが、04年度に凍結した行政計画の中で、07年度までは事業者の手を見合わせることにしている。

一方、現在の庁舎本館は、耐震診断の結果、建物の構造耐震指標（I値）が0.3を下回り、震度6強クラスの地震で倒壊する危険性が高いと診断された。現在、補強工法の技術的課題や概算工事費用の算定を耐震診断を担当した日本建築総合試験所に引き続き委託して進めている。

2006年5月9日 建設通信新聞

## 2. プロジェクト事例

---

### ■ 基幹システムアウトソーシング案件の一例



レンゴー株式会社



日本公文教育研究会

### 3. その他 ~ ソフトウェア開発の国際指標「CMMI」取得

#### CMMIレベル5の取得

2006年7月7日

日経産業新聞

- 公共保険向けITソリューション部門  
(日本郵政公社の簡易保険総合情報システムを開発)  
において、CMMIの最高位である成熟度レベル5を取得
- 不良品や障害の原因を分析して、開発プロセスを改善  
できているかなど23の項目について、基準を満たす
- 日本企業での取得はまだ少なく、10数社程度

#### CMMI (Capability Maturity Model Integration) :

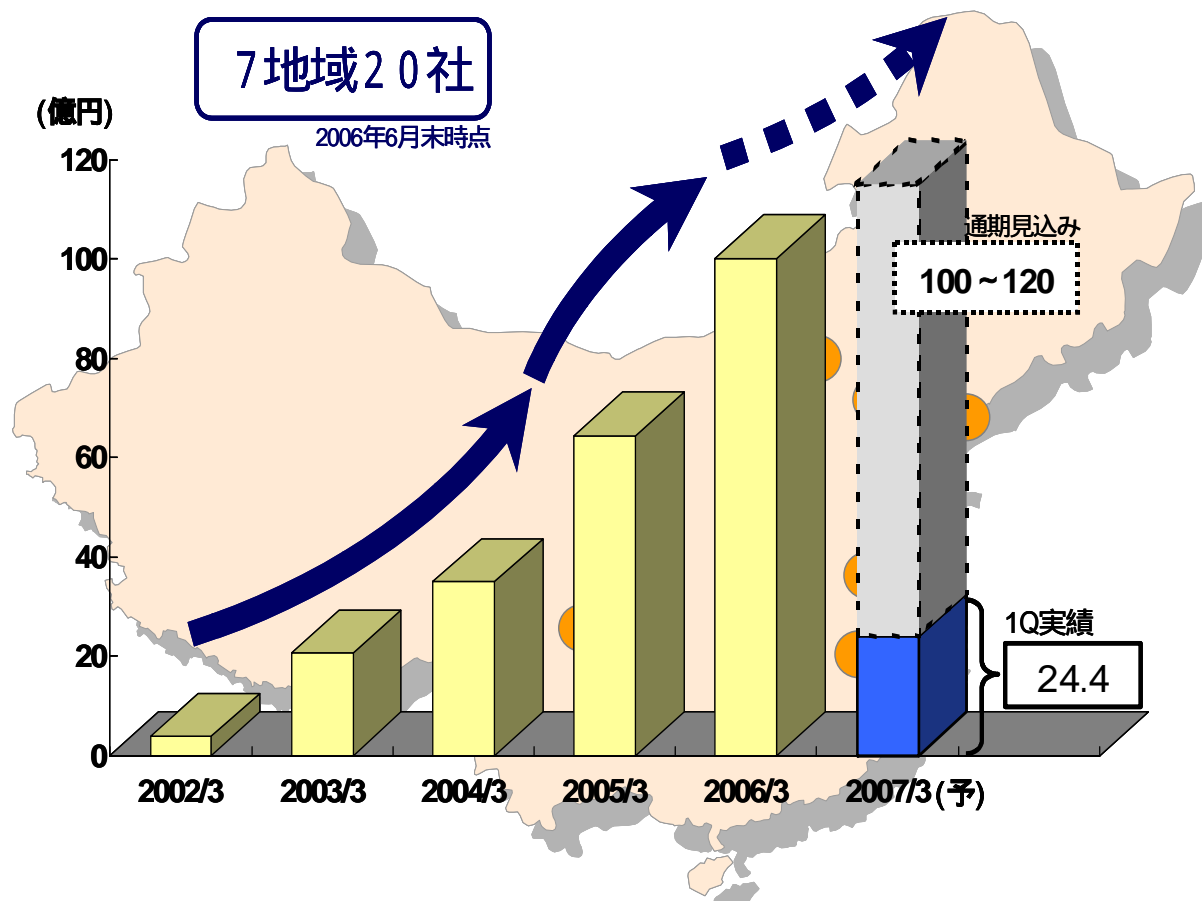
カーネギーメロン大学ソフトウェアエンジニアリング研究所 (CMU/SEI) が開発したプロセス改善モデルであり、その成熟度レベルはソフトウェア開発プロセス能力の成熟度を評価・判断する国際的な指標。レベル5は「最適化しているレベル」と定義されており、組織的・継続的にソフトウェア開発プロセスの分析・評価・改善をしながら成果物とプロセスの高い品質を維持できることを意味する。



### 3. その他 ~ 中国オフショア開発

2006年5月23日  
日経産業新聞

#### 中国オフショア開発 発注額の推移



- 
- ・本資料は、2007年3月期第1四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではなく、また何らかの保証・約束をするものではありません。
  - ・本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
  - ・本資料のいかなる部分も一切の権利は野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。